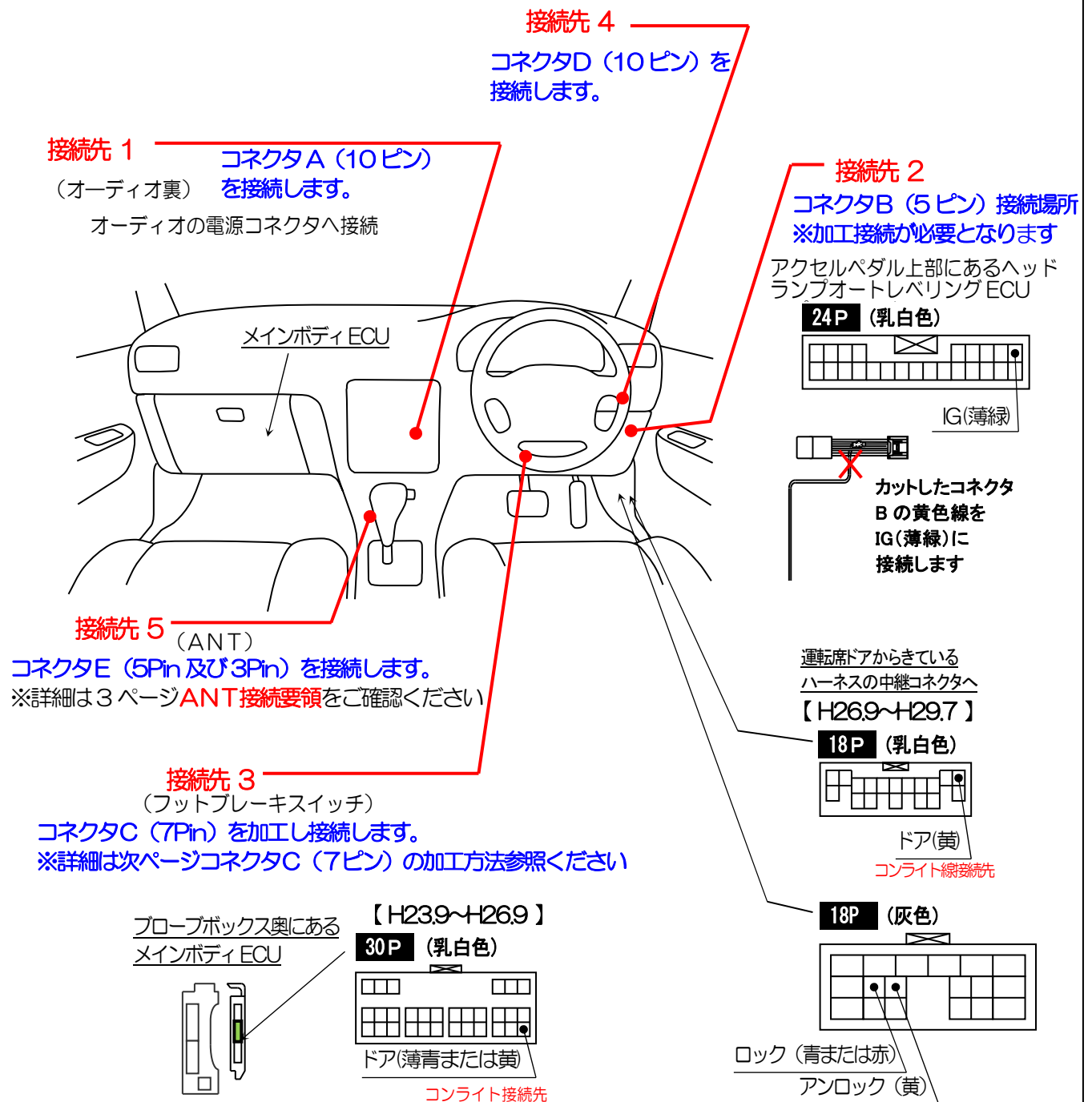


# VE-E1100ps 専用 車種別接続情報

管理 No. 11PST-0014

メーカー	トヨタ	車体型式	V5#系
車種	カムリ	年式	H23.9~H29.7
専用ハーネス	T-202		

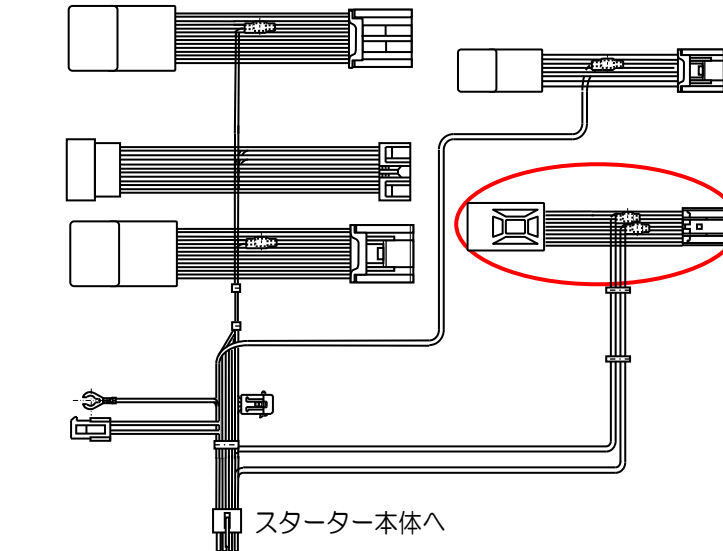
- コネクタ C (7Pin) カブラの形状によって配線加工が必要となる場合があります  
下記コネクタ形状を確認し、加工接続が必要となる場合、次項を参照ください。
- 電気式ドアロックスイッチ (ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの) 装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。  
キーレスエントリー (A-17SF) オプション対応の機種 ⇒ キーレスエントリー A-17SF が別途必要です。
- 【 エンジンスターター使用上の注意 】
- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
  - ・エンジンスターターでのエンジン始動/停止後は、スマートキーによるアンロックはできません。
  - ・エンジンの始動/停止時にストップランプが 2 秒間点灯します。
- その他使用制限
- 車両のライトスイッチをオートライトで使用する場合、別売品の A-60 が必要となります
- A-18SF (ハザード制御) を取り付ける場合、A-18SF の常時電源 (赤線) はオーディオの常時電源線に接続しないでください



メーカー	トヨタ	車体型式	V5#系
車種	カムリ	年式	H23.9~H29.7
専用ハーネス	T-202		

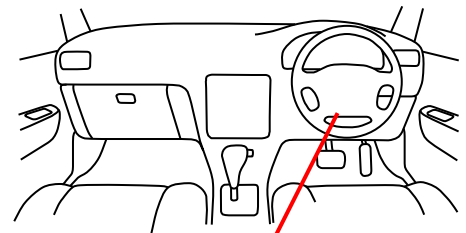
## コネクタC (7ピン) の加工方法

※必ず下記の通り接続してください。正しく接続ができていない場合、ブレーキ検出ができません



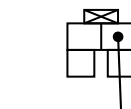
**コネクタC (7Pin)**  
必ず、車両のブレーキカプラ形状を確認してから作業を行ってください。

車両のブレーキカプラが 7Pin の場合、そのままエンスタ側のコネクタC を接続します



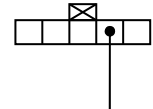
**車両ブレーキスイッチ**

**4P (乳白色)**



ブレーキ (赤)

**5P (青色)**

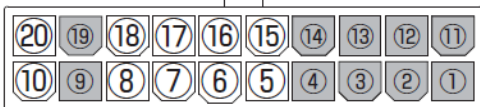


ブレーキ (赤)

**コネクタC (7ピン)**

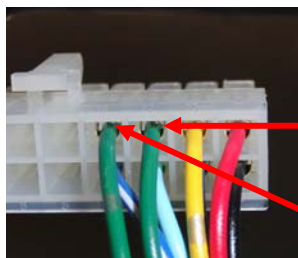


カットします



カットしたコネクタCの配線

- ⑬ 緑線 …車両のブレーキ線に接続します
- ⑭ 緑線 …使用しません (絶縁処理してください)



⑬ 車両ブレーキ線に接続

⑭ 絶縁処理します

左図でカットしたコネクタC (緑線) ⑬の配線を上記、車両ブレーキ線 (赤) に接続します

※⑭の車両ブレーキに接続しない配線は必ず絶縁処理をしてください

## ANT 接続要領

- ① セーフティーパッドパネル (RH) を外す
  - ② セーフティーパッドパネル (LH) を外す
  - ③ シフトノブを外す
  - ④ コンソールパネルサブアッシーを外す
  - ⑤ コンソール ボックスサブアッシーをビス2本を外し、引き上げる
  - ⑥ 6ダクトを外す
  - ⑦ ANTに専用ハーネスから出ている、3Pメス、5Pオスをそれぞれ接続させる
- ※5Pオスコネクタを接続させる際には、車両メス3Pコネクタを軽く挿入し「カッチ」とロックの音がる事を確認ください、無理に挿入した場合、5Pオスコネクタ端子が折れる場合があります。

5P オス ロック部 (専用ハーネス側)      3P メス ロック部 (車体側ハーネス)



※上記形状を確認してコネクタ挿入願います

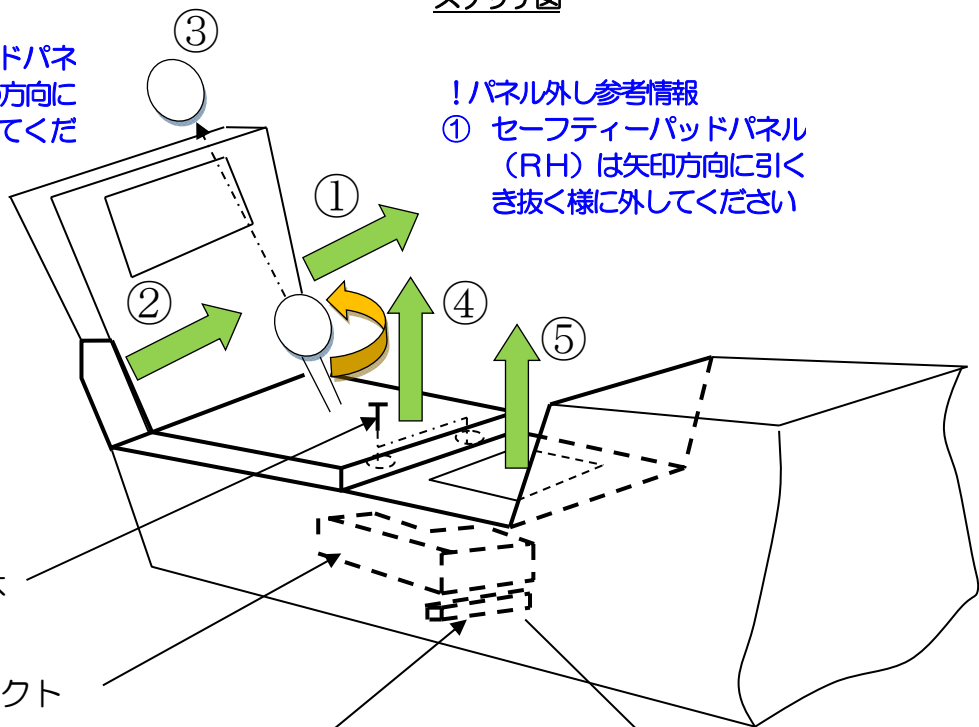
⑤ ANT接続



スケッチ図

!パネル外し参考情報

- ② セーフティーパッドパネル (LH) は矢印の方向に引き抜く様に外してください



!パネル外し参考情報

- ① セーフティーパッドパネル (RH) は矢印方向に引き抜く様に外してください

ビス 2本

⑥ダクト

ANT (茶色)

※ANTに接続後のハーネスはできるだけANTから離して配線してください。また、ジャンクション本体もできるだけANTから離し、設置してください。ANT感度に影響が出る場合があります。



## ブレーキ検出の設定手順

全ての配線接続が終了し、ジャンクションユニットに電源投入後、ジャンクションユニットから「ピーピーピー ピーピーピー ピーピーピー ……」音が鳴っている状態で、下記手順で設定を行ってください。

- 1 車両の純正スマートキーを車外に持ち出し、ドアを閉じ、開ける。  
→純正スマートキーが車内にある場合や、車外でも車両に近い場合、ブレーキ検出の設定操作ができる事もあります。スターターでのエンジン始動が出来ない原因となります。(目安として車から1~2m位離してください)  
→ドアを閉じ、開けるとジャンクションユニットは「ヒビビッ ヒビビッ ヒビビッ ……」音に変わります。
- 2 純正スマートキーを携帯し車両に乗り込み、シフトレバーがP (パーキング) になっていることを確認し、ブレーキペダルを踏まずにプッシュスタートスイッチを押し IG ON にします。  
→プッシュスタートスイッチを押すごとに OFF → ACC → IG → OFF …の順に切り替わります  
→ジャンクションユニットの確認音「ヒビビッ ヒビビッ…」が止まります。
- 3 ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)  
→ジャンクションユニットから「ピッ」音が鳴ります。
- 4 ブレーキペダルから足を離します。  
→ジャンクションユニットから「ピロロロロ」音が鳴ります。
- 5 プッシュスタートスイッチを押して電源を OFF にします。

## リモコン操作時の注意事項

- リモコンのアンテナを手で覆わないでください。
- リモコンのアンテナは完全に引き出し、垂直に立てて操作してください。



- 純正スマートキーをリモコンのストラップのリングに取り付けてください。
- 市販のキーリングを使用する場合は、リモコンと純正スマートキーの間隔が4cm以上離れないようにしてください。
- リモコンと純正スマートキーは、リングで取り付けたまま一緒に携帯してください。
- リモコンと純正スマートキーを重ねてエンジン始動しないでください。  
→エンジン始動できない原因となります

